

新・御宿かわせみ5 千春の婚礼 (文春文庫)



発売日: 2018年1月4日

出版: 文藝春秋

著者: 平岩 弓枝

ページ: 198

PDF

千春と清野凜太郎の婚礼と麻太郎の新たな旅立ちを描く、明治に舞台を移した「新・御宿か

わせみ」シリーズ第5弾！

「新・御宿かわせみ」シリーズ第5弾の収録作は以下の通り。

(1) 「宇治川屋の姉妹」

妹・千春の嫁入り前の買い物につきあって銀座へ出かけた麻太郎に、小間物屋の宇治川屋の娘・おなつが、「義母と妹に殺される」と口走り、あろうことか麻太郎に結婚を迫る。

(2) 「千春の婚礼」

重陽の節句の日に、清野凜太郎と神林千春の婚礼が行われた。ある日、麻太郎のもとに、源太郎がひどく元気のない様子でやってきた。

(3) 「とりかえばや診療所」

年の暮れに麻太郎がイギリス時代の友人を「かわせみ」に泊めてくれないかといって、南条孝子とその弟・忠信姉弟を連れてきた。

(4) 「殿様は色好み」

「かわせみ」に宿をとった高市新之助はおっとりと上品で行儀がよかったが、るいは「恥知らずな女好き」だという。源太郎花世夫婦に第一子・男の子誕生！

(5) 「新しい旅立ち」

麻生宗太郎が「かわせみ」へ麻太郎の縁談を持ってやってきた。しかし、麻太郎にはまだ医学を学びたいという思いがあった。

「かわせみ」の若者たちに訪れたそれぞれの転機、そして麻太郎の新たなる旅立ちが描かれる、ファン必読の1冊です。

<https://rapidgator.net/file/a53401b881667366b44c673ef3974b39/6rzM37xmD.pdf.rar.html>